

デンジャー・クローズ 極限着弾 (2018)

DANGER CLOSE: THE BATTLE OF LONG TAN

メディア 映画
ジャンル アクション 戦争 ミリタリー
製作国 オーストラリア
色彩 Color
時間 118分
初公開日 2020/06/19
公開情報 彩プロ
映倫 G

【キャッチコピー】
緊迫度200%を体感せよ！

【解説】
ベトナム戦争に参戦したオーストラリアとニュージーランドの若い兵士108人が、2000人の敵兵（ベトコン）に包囲され、味方にも危険が呼ぶ超至近距離への砲撃“デンジャー・クローズ”の要請を余儀なくされた壮絶な近接戦“ロングタンの戦い”を描いた戦争アクション・エンタテインメント。主演は「ウォークラフト」のトラヴィス・フィメル、共演にルーク・ブレイシー、ダニエル・ウェバー、リチャード・ロクスバーグ。監督は「殺し屋チャーリーと6人の悪党」のクリフ・ステンダース。
1968年8月の南ベトナム。オーストラリア軍司令部のあるヌイダット基地がベトコン部隊からの砲撃を受け、ハリー・スミス少佐率いるD中隊に、発射地点特定のための索敵任務が命じられる。3小隊に分かれて前進していたところ、ロングタンのゴム園付近でそのうちの1つ、第11小隊がベトコン兵と遭遇、深追いしたことで大量の敵兵に包囲され壮絶な銃撃に晒される。このままでは小隊の全滅は時間の問題で、少佐は最終手段として至近距離にいる敵兵に後方から迫撃砲を撃ちこむデンジャー・クローズを要請するのだったが…。

【クレジット】		
監督	クリフ・ステンダース	Kriv Stenders
製作	マーティン・ウォルシュ	Martin Walsh
	ジョン・シュワルツ	John Schwarz
	マイケル・シュワルツ	Michael Schwarz
	スチュアート・ビーティー	Stuart Beattie
	トニー・H・ナウン	Tony H. Noun
	シルヴィオ・サロム	Silvio Salom
	アンドリュー・マン	Andrew Mann
	スチュアート・ビーティー	Stuart Beattie
脚本	ジェームズ・ニコラス	James Nicholas
	カレル・セガーズ	Karel Segers
	ポール・サリヴァン	Paul Sullivan
	ジャック・ブリスリー	Jack Brislee
	ベン・ノット	Ben Nott
撮影		
プロダクションデザイン	サム・ホップス	Sam Hobbs
衣装デザイン	リジー・ガーディナー	Lizzy Gardiner

編集	ヴェロニカ・ジェネット	Veronika Jenet	
音楽	ケイトリン・イヨー	Caitlin Yeo	
出演	トラヴィス・フィメル	Travis Fimmel	ハリー・スミス少佐
	ルーク・ブレイシー	Luke Bracey	ボブ・ビューック軍曹
	リチャード・ロクスバーグ	Richard Roxburgh	オリバー・デビット・ジャクソン准将
	ダニエル・ウェバー	Daniel Webber	ポール・ラーズ二等兵
	アレクサンダー・イングランド	Alexander England	ジャック・カービー准尉
	アaron・グレナン	Aaron Glenane	
	ニコラス・ハミルトン	Nicholas Hamilton	
	マイルズ・ポラード	Myles Pollard	
	マット・ドوران	Matt Doran	
	アンソニー・ヘイズ	Anthony Hayes	